学校番号	3005

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術 1」　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

創造的な表現と鑑賞の能力をさらに伸ばし、多様な素材の特性や表現方法について理解を深め、個性を生かして創造的な表現を追求しましょう。
日常生活の中での美しいと感じる心を養い、美術への視野を広げましょう。身近にあるものを参考例として挙げ、美術への関心を高めます。
道具の扱い方、後片付け等の作業マナーを身に付けましょう。
日本美術の特質や美意識に気づき、伝統と文化について理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して美的体験を豊かにし、感性を高め、創造的な表現力と鑑賞の能力を伸ばす。
生徒一人ひとりの造形活動における表現や鑑賞の能力を一層高め、創造的能力や自己の進路へ向けて主体的に生きる力を育成する。自己表現であると共に他者へ伝えることを念頭に置いて造形活動を行い、企画・伝達力を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	感性や想像力を働かせて、自己の内面と深く向き合い、独自の主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 作品が作られた背景を想像できる。	創造的な美術を表現するために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫している。じっくり観察することで、描写力が変化することを知る。	作品の表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 取り組む姿勢	プリント スケッチブック 作品	作品 小テスト	スケッチブック 鑑賞

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	高校美術1について	【オリエンテーション】 ・「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・教科書、道具、学習内容、評価についての理解。 【鑑賞】 ・アートカード	○ ○	○	○	○ ○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:美しいと感じる心を養い、美術の働きや文化について興味関心を深めている。 c:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている。 d:色彩の基礎について理解を深めている。	制作の様子 取り組む姿勢 スケッチブック 鑑賞 作品
	デザインの基礎について	【デザイン】 ・色彩基礎 ・色彩構成 ・貴金属比 ・レタリング ・視覚伝達デザイン	○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:生活社会における美術・デザインに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:条件をふまえながら、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して条件や計画を基に表現している。 d:身近にあるデザインの役割について理解を深めている。	制作の様子 プリント 小テスト スケッチブック 作品

後期	立体描写	【木彫】 ・技法 ・モチーフの構造理解 ・立体描写 ・合評会	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 対象を見つめて形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:画材や素材の特性を生かし、表現方法を工夫してモチーフの構造まで理解して造形している。 d:他の生徒の作品の良さや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	制作の様子 プリント スケッチブック 作品
	工芸	【工芸】 ・ステンドグラス ・合評会	 ○ ○	 ○ ○	 ○ 	 ○ ○	a:素材の特徴を活かした表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:立体の制作に関して、用途に対する強度や細工、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:素材の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:他者の作品の良さや美しさに気づき、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 スケッチブック 鑑賞 作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解